

# 第 36 回 日本バイオレオロジー学会年会 プログラム・抄録集



会期：平成 25 年 6 月 6 日（木），7 日（金），8 日（土）

年会長：工藤 奨  
九州大学 大学院 工学研究院 機械工学部門

会 場：九州大学 西新プラザ

問い合わせ先：九州大学大学院工学研究院 機械工学部門  
年会実行委員会 工藤 奨・中嶋和弘

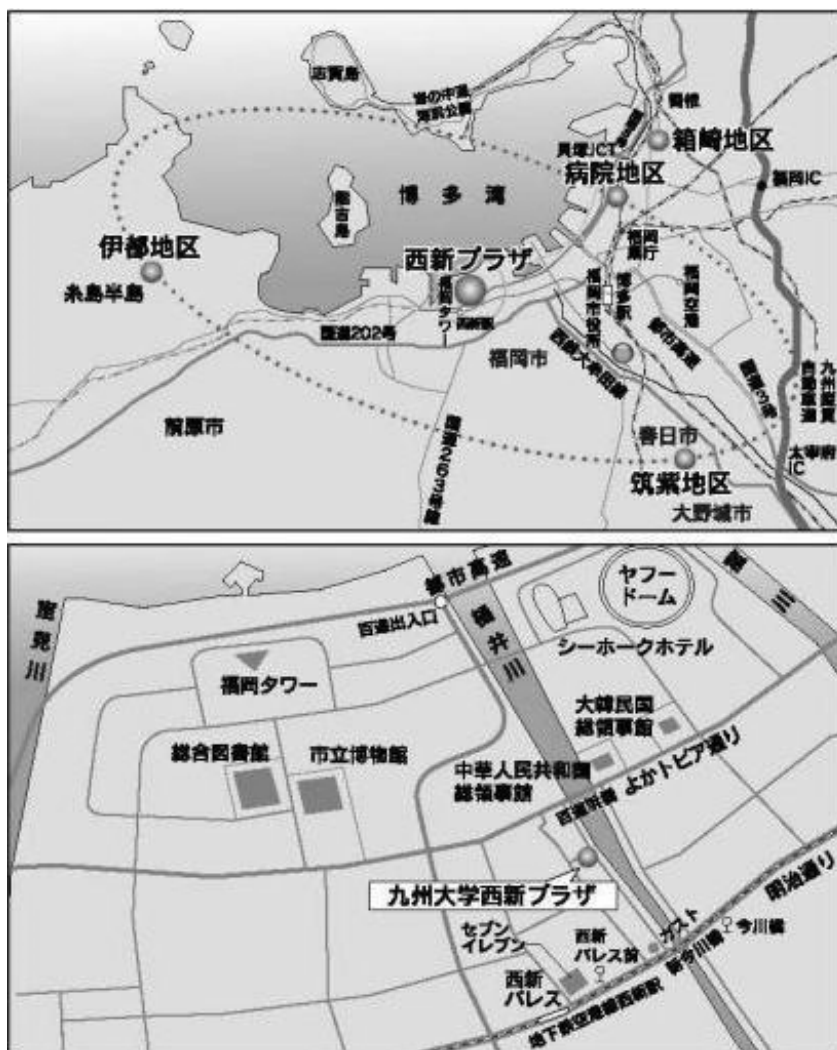
## 実行組織

年会長	工藤 奨	九州大学
実行委員	高松 洋	九州大学
	澤江 義則	九州大学
	山口 哲生	九州大学
	中嶋 和弘	九州大学

## 日本バイオレオロジー学会年会のあゆみ

回	年会長	所属	会場	会期
1	深田 栄一	理化学研究所	東京慈恵会医科大学 高木会館講堂	1978/6/19
2	岡 小天	国立循環器病センター	国立循環器病センター 講堂	1979/6/30～7/1
3	東 健彦	信州大学	信州大学 医学部第一講義堂	1980/6/28～29
4	谷口 興一	東京医科歯科大学	東京医科歯科大学 5号館	1981/6/20～21
5	梶谷 文彦	川崎医科大学	川崎医科大学 現代医学教育博物館	1982/6/26～27
6	稲垣 義明	千葉大学	千葉県文化会館 小ホール	1983/6/18～19
7	神谷 瞭	北海道大学	北海道自治会館 自治ホール	1984/6/16～17
8	浅野 牧茂	国立公衆衛生院	国立公衆衛生院 講堂	1985/6/15～16
9	志賀 健	愛媛大学	愛媛県医師会館 ホール	1986/6/11～13
10	磯貝 行秀	東京慈恵会医科大学	東京慈恵会医科大学 高木会館講堂	1987/6/13～16
11	松田 保	金沢大学	金沢大学 医学部十全講堂	1988/6/2～4
12	大島 宣雄	筑波大学	筑波大学 大学会館国際会議室	1989/7/5～7
13	峰下 雄	帝塚山短期大学	奈良県新公会堂	1990/6/21～23
14	品川 嘉也	日本医科大学	日本医科大学 大講堂	1991/6/20～22
15	平川 千里	岐阜大学	岐阜市文化センター	1992/6/25～27
16	菅原 基晃	東京女子医科大学	東京女子医科大学 弥生記念講堂	1993/6/16～17
17	松信 八十男	清和大学	エーザイホール	1994/6/17～18
18	貝原 学	帝京大学	TEPCO 地球館	1995/6/15～16
19	辻 隆之	国立循環器病センター	千里ライフサイエンスセンター	1996/6/6～7
20	増田 善昭	千葉大学	千葉大学 けやき会館	1997/6/5～6
21	前田 信治	愛媛大学	エスポワール愛媛文教會館	1998/6/11～13
22	貝原 真	理化学研究所	理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール	1999/6/10～11
23	辻岡 克彦	川崎医科大学	倉敷公民館	2000/6/8～9
24	谷下 一夫	慶應義塾大学	慶應義塾大学 創想館マルチメディアホール	2001/6/7～8
25	大橋 俊夫	信州大学	信州大学 旭会館大会議室	2002/6/6～7
26	西成 勝好	大阪市立大学	大阪市立大学学術情報総合センター	2003/6/5～6
27	内村 功	東京医科歯科大学	東京医科歯科大学 特別講堂	2004/6/10～11
28	佐藤 正明	東北大学	東北大学 マルチメディア教育研究棟	2005/7/7～8
29	丸山 徹	九州大学	九州大学医学部 コラボステーション	2006/6/12～13
30	佐々木 直樹	北海道大学	北海道大学 学術交流会館	2007/6/14～15
31	安藤 譲二	東京大学	東京大学理学部 小柴ホール	2008/6/5～6
32	土橋 敏明	群馬大学	桐生市民文化会館	2009/6/4～5
33	氏家 弘	東京労災病院	理化学研究所 鈴木梅太郎記念ホール	2010/6/3～4
34	関 眞佐子	関西大学	関西大学 100周年記念会館	2011/6/3～4
35	佐藤 恵美子	新潟県立大学	朱鷺メッセ 新潟コンベンションセンター	2012/5/31～6/2
36	工藤 奨	九州大学	九州大学 西新プラザ	2013/6/6～8

## 年会，総会，理事会，リサーチ・フォーラム会場へのアクセス

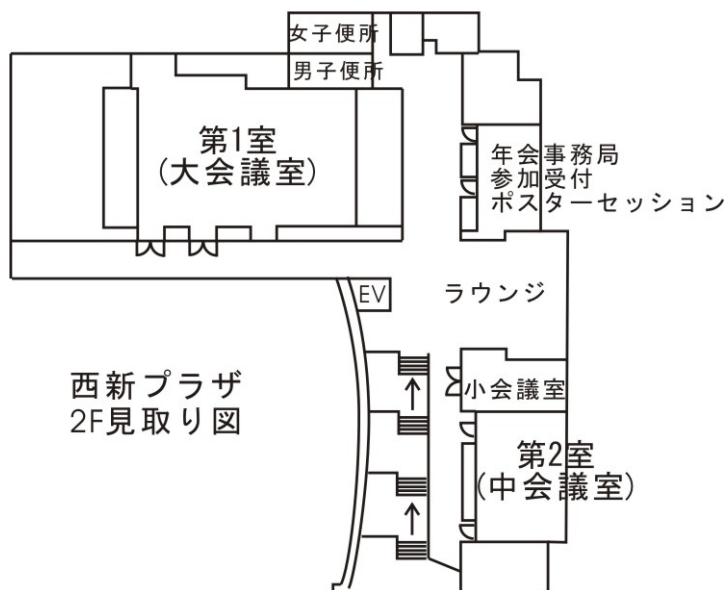


年会，フォーラム，理事会，各編集委員会会場：九州大学 西新プラザ

〒814-0002 福岡市早良区西新 2-16-23 TEL 092-831-8104 FAX 092-831-8105

福岡市営地下鉄「西新」駅下車、⑦番出口より徒歩約10分

年会, 総会, 理事会, リサーチ・フォーラム, 各委員会会場  
2階 見取り図



年会会場	第1会場	: 大会議室
	第2会場	: 中会議室
	ポスター発表	: 多目的室
総会		: 大会議室
理事会評議員会合同会議		: 中会議室
JBR 編集委員会, 電子版 B&R 編集委員会		: 小会議室
リサーチ・フォーラム会場		: 中会議室
大会本部		: 多目的室

## 懇親会会場へのアクセス



懇親会会場： ヒルトン福岡シーホーク 34F タワーペントハウス

〒810-8650 福岡市中央区地行浜 2-2-3 TEL:092-844-8111

年会会場より貸切バスの送迎があります。

年会会場より徒歩 20分

福岡市営地下鉄 西新・唐人町駅より徒歩約19分・タクシー約6分・バス約6分

## 交通のご案内

・九州大学西新プラザまでのアクセス

### □鉄道を利用

JR 博多駅から、

○福岡市営地下鉄利用の場合

西唐津, 筑前前原, 姪浜, 西新行きいずれかに乗車, 「西新」駅下車 (約 13 分, 250 円).

○タクシー利用の場合 JR 博多駅駅博多口タクシー乗り場より約 20~30 分

### □飛行機を利用 福岡空港から

○福岡市営地下鉄「福岡空港」駅より乗車, 「西新」駅下車 (約 19 分, 290 円).

○タクシー利用の場合 福岡空港タクシー乗り場より約 30~40 分

## ご 案 内

- ご参加の皆様へ

- 受 付 時 間 : 6月7日(金) 8:40 より  
場 所 : 九州大学 西新プラザ 多目的室  
参加費 : 5,000 円 (会員) (参加費には, 講演抄録集 1 冊の代金が含まれます.)  
7,000 円 (非会員) (参加費には, 講演抄録集 1 冊の代金が含まれます.)  
3,000 円 (学生)
- 講 演 抄 録 集 : 1,000 円  
懇 親 会 日 時 : 6月7日(金) 18:00~20:00  
場 所 : ヒルトン福岡シーホーク 34 階 タワーペントハウス  
参加費 : 正会員 5,000 円  
学生会員 2,000 円 (受付にてお申し込み下さい.)

- 会員の皆様へ

総会

- 開 催 日 時 : 6月8日(土) 11:00~11:30  
場 所 : 第 1 会場 (大会議室)

- 名誉顧問・名誉会員・理事・監事・評議員の皆様へ

理事会評議員会合同会議

- 開 催 日 時 : 6月6日(木) 13:00~15:30  
場 所 : 第 2 会場 (中会議室)

- バイオレオロジー・リサーチ・フォーラムご参加の皆様へ

- 開 催 日 時 : 6月6日(木) 16:00~18:00  
場 所 : 第 2 会場 (中会議室)

- 電子版 B&R 編集委員の皆様へ

電子版 B&R 編集委員会

- 開 催 日 時 : 6月7日(金) 11:50~12:40  
場 所 : 小会議室

- JBR 編集委員の皆様へ

Vascular Engineering 出版打ち合わせ会

- 開 催 日 時 : 6月8日(土) 11:30~12:30  
場 所 : 小会議室

● **口頭発表セッションの座長の皆様へ**

ご担当されるセッション開始時間の 10 分前までには次座長席にお着き下さい。活発な討論となりますようお願い申し上げます。

● **オーガナイズドセッション、シンポジウム、学会賞受賞講演 発表者の皆様へ**

- (1) オーガナイズドセッション、シンポジウムおよび学術奨励賞応募講演の発表時間は 8 分、討論は 4 分です。学会賞受賞講演につきましては、別途ご連絡いたします。
- (2) 各演者は、発表時間の 30 分前までに受付をお済ませ下さい。
- (3) 会場には、液晶プロジェクターとレーザーポインター、およびマイクをご用意いたします。
- (4) 各演者は前演者が発表している間に次演者席にお着き下さい。

**機器の使用について**

1. 各演者はご自身のコンピュータを接続して下さい。会場にはコンピュータを用意致しませんので、各自でコンピュータをご用意ください。
2. コンピュータの操作は、発表者自身または共同演者で行ってください。
3. 会場には、プロジェクターとの接続コードとしてミニ D-Sub 15 ピン（オス）のケーブルを用意します。（下図参照）出力端子がこれに合わない場合はアダプタをご持参下さい。また音声は会場スピーカーへの直接出力は準備しておりません。音声ご使用の際は、演者用マイクを近づけるなどして下さい。
4. ノートパソコンは機種によって、端子の形状や操作の異なる場合があります。ご自身のパソコンを熟知した上でお越し下さい。
5. 接続したコンピュータは、電源を切ったりサスペンドの状態などにしたりはしないで、すぐに発表ができる状態にしておいてください。
6. 接続トラブル等による発表時間の延長は認められません。講演開始前の休憩時間に、予め試写をしていただきますようお願いいたします。



プロジェクター・パソコン接続用ケーブル端子（D-sub 15 ピン）



● ポスター発表者の皆様へ

- (1) ポスターの掲示は、6月8日（金）12:00までに、指定場所（多目的室）に貼りつけてください。（ピンなどは年会にて用意します。）
- (2) ポスターセッションは、6月8日（金）14:15～14:45です。セッション中は、ポスターの前に立ち、聴衆に対して説明と質疑応答を行ってください。
- (3) ポスター発表では、登壇しての発表はありませんが、ポスターセッション中に、演題毎に座長を割り当て、コアタイムを設定します。コアタイムになれば、座長の指示に従い、ポスターの前で5分程度の説明と2分程度の質疑応答を行ってください。なお発表時間および座長については、ポスター掲示用パネル上部に貼り付けてある演題番号下にも記載してあります。
- (4) ポスター前でPCなどを使いながら説明をすることも可能ですが、電源は用意していません。
- (5) ポスターは、6月8日（土）の15:00以降に撤去してください。なお6月8日（土）の17:00を過ぎて放置されているポスターは、年会事務局にて処分します。

ポスターの作成について

1. ポスターを貼り付けるパネルのサイズは、ヨコ 110cm×タテ 210cmです。このパネルのサイズに収まるよう、ポスターを作成してください。演題番号は年会でパネル左上端に貼っておきます。（下左図参照）
2. 文字や図表のサイズ、レイアウトを工夫し、離れたところからでもわかりやすいポスターを作成することを心がけてください。
3. 「目的」・「方法」・「結果」・「結論」などを明確にし、目的は左上部に、結論は右下部になるように配置してください。（下右図参照）
4. タイトル・発表者氏名・所属に続いて代表者の連絡先メールアドレスを記入してください。

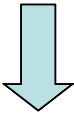
第36回バイオレオロジー学会年会 ポスターセッション  
—ポスターの作成について(例)—

○中嶋和弘\*\*、隅井干城\*\*\*、荒井雅隆\*\*\*、工藤 奨\*  
\*九州大学 大学院 工学研究院 機械工学部門  
\*\*九州大学 バイオメカニクス研究センター  
\*\*\*九州大学 大学院 工学府 機械工学専攻  
連絡先: web@biorheology.jp

---

講演タイトル  
筆者(発表者に○を付す)  
所属  
連絡先(代表者のメールアドレス)

} これら情報はかならず記載すること

 以下、発表内容を  
1. 緒言・目的  
2. 実験装置および方法  
3. 結果  
4. 考察  
5. 結論  
等、項目に分けて記載  
(できる限り緒言・目的は左上部、結語は右下部になるように配置する)

フォントサイズ等については、特に指定しませんが、聴講者が読みやすいように比較的大きめのサイズにしておいてください。

ポスターの作成例

## バイオロロジ・リサーチ・フォーラムのご案内

6 月 6 日 (木) 16:00~18:00 第 2 会場 (中会議室)

司会 : 工藤 奨 (九州大)

「細胞操作技術の新展開」

1. 「細胞操作メカノバイオマテリアル」

木戸秋 悟

(九州大学 先導物質化学研究所)

2. 「電界誘起気泡メスによる細胞加工・インジェクション技術」

山西 陽子

(芝浦工業大学 工学部 機械工学科)

## 特別講演のご案内

6 月 7 日 (金) 13:50~14:50 第 1 会場

司会 : 年会長 工藤 奨 (九州大)

「生体関節におけるバイオロロジ」

村上輝夫 (九州大学)

## Japan – Korea Joint Symposiumのご案内

6 月 7 日 (金) 15:00~17:30 第 1 会場

Chair : Toshiaki Dobashi (Gunma University)

Keynote Lecture 1

INTEGRATED MICROFLUIDIC SYSTEM FOR HEMORHEOLOGICAL MEASUREMENTS: PLATELET AGGREGATION

Sehyun Shin (Korea University)

Keynote Lecture 2

BIORHEOLOGICAL ASPECT OF MICROVESSEL FORMATION

Kazuo Tanishita (Waseda University)

Chair : Masako Seki (Kansai University)

Keynote Lecture 3

THE ROLE OF CRITICAL SHEAR STRESS ON ACUTE CORONARY SYNDROME

Byoung Kwon Lee (Yonsei University College of Medicine)

Keynote Lecture 4

VASCULAR MECHANOBIOLOGY: FLOW DETECTION AND CALCIUM SIGNALING IN ENDOTHELIAL CELLS

Kimiko Yamamoto (The University of Tokyo)

## 岡小天賞・論文賞受賞講演のご案内

6月8日(土) 12:30~14:00 第1会場(大会議室)

司会: 安達泰治(京都大), 山本 希美子(東京大)

岡小天賞受賞講演

## 学術奨励賞応募講演のご案内

6月7日(金) 10:20~11:44 第1会場(大会議室)

座長: 佐々木直樹(北海道大), 工藤 奨(九州大)

優れた研究発表をした若手の日本バイオレオロジー学会会員を顕彰します。応募者の本セッションでの発表に対する審査員の評点で、学術奨励賞受賞論文を決定します。年会 3 日目の総会で受賞論文名を発表し、受賞者には賞状および副賞として金一封を授与します。

## 第36回日本バイオロロジ学会年会プログラム

○印：口頭発表登壇者，またはポスター発表の発表者

### 第1日目 6月6日(木)

#### **第2会場**

16:00～18:00 バイオロロジ・リサーチフォーラム

司会： 工藤 奨 (九州大)

「細胞操作技術の新展開」

1 細胞操作メカノバイオマテリアル

○木戸秋 悟 (九州大学 先導物質化学研究所)

2 電界誘起気泡メスによる細胞加工・インジェクション技術

○山西 陽子 (芝浦工業大学 工学部 機械工学科)

## 第 2 日目 6 月 7 日 (金)

### **第 1 会場**

- 9 : 10 ~ 10 : 10      OS7 : ヘルスケア食品レオロジー      p.28 ~ 32  
座長 : 市川 寿 (長崎大), 佐竹妙子 (新潟県立大), 佐藤恵美子 (新潟県立大)
- OS7-1 しめ鯖づくりと体積相転移現象  
川口美咲 (長崎大学), ○市川 寿
- OS7-2 ゲル強度に優れた魚鱗由来熱水抽出ゼラチンのキャラクタリゼーション  
岡 智子 (長崎大学), Wang Xi, ○市川 寿, 関口拓磨 (群馬大学), 近藤信吾, 榎 靖幸, 土橋敏明
- OS7-3 スケトウダラすり身の低温ゲル化過程のレオロジー特性  
○金田 勇 (酪農学園大学), 青沼航平, 船津保浩
- OS7-4 コーンスターチゲルのレオロジー特性に及ぼす米粉添加の影響  
○佐藤恵美子 (新潟県立大学), 佐竹妙子
- OS7-5 トマトゼリーの食味と物性に関する研究 – 高齢者と若年者の比較 –  
○筒井和美 (愛知教育大学), 深川琴恵, 田村朝子 (新潟県立大学), 荒井富佐子, 宮西邦夫, 佐藤恵美子, 廣神里奈, 早瀬和利 (愛知教育大学), 西成勝好 (湖北工業大学), 金巻栄作 (金巻屋), 二瓶英子 (有明ハイツ), 秋間美也子
- 
- 10 : 20 ~ 11 : 44      学術奨励賞応募講演      p.33 ~ 39  
座長 : 佐々木直樹 (北海道大), 工藤 奨 (九州大)
- A-1 単一赤血球変形能診断システム開発へ向けた実験装置の試作とその動作検証  
○都築達也 (芝浦工業大学), 渡邊宣夫
- A-2 プリオンタンパク質におけるアミロイド性集合体を防止する作用機序の解明  
○佐伯政俊 (山口東京理科大学), 森井尚之 (産業技術総合研究所), 橋本慎二 (山口東京理科大学)
- A-3 光学顕微鏡による熱拡散現象の直接的観測法の開発  
○村田飛鶴 (東海大学), 喜多理王, 新屋敷直木, 八木原晋
- A-4 小型 FALLING NEEDLE RHEOMETER を用いた血液の流動特性の解析  
○鈴木貴雅 (関西大学), 山本秀樹, 川村公人 (アサヒグループホールディングス株式会社), Dominik Bernitzky (Medical University of Vienna), Roberto Plasenzotti
- A-5 温度勾配による糖およびエチレングリコール水溶液の輸送現象  
○前田晃作 (東海大学), 篠原春香, 喜多理王, 新屋敷直木, 八木原晋
- A-6 局所的に非一様な粒子群中の透過流動  
○大友涼子 (関西大学), 原田周作 (北海道大学)
- A-7 摩擦負荷培養法による再生軟骨組織形成とその力学特性に関する研究

○福田圭祐 (九州大学), 澤江義則, 小俣誠二

12 : 40~13 : 16 OS1 : 血管障害と流体力学 p.40~42

座長 : 田地川勉 (関西大)

OS1-1 Flow Diverter(FD)を留置した脳動脈瘤内の血流シミュレーション

○鈴木貴士 (東京理科大), 高尾洋之 (東京慈恵会医科大), 石橋敏寛, 増田俊輔, 門倉 翔 (東京理科大), Ashraf Mohamed (東京慈恵会医科大), 銭 逸 (マッコーリ大), 山本 誠 (東京理科大), 村山雄一 (東京慈恵会医科大)

OS1-2 拍動流中にある弾性壁動脈瘤モデルの壁せん断応力の変動

○山口隆平 (芝浦工業大), 氏家 弘 (東京労災病院)

OS1-3 脳動脈瘤内の血流に及ぼすステントの影響

○増田俊輔 (東京慈恵会医科大, サイバネットシステム), 高尾洋之 (東京慈恵会医科大), 鈴木貴士, 門倉 翔 (東京理科大), モハメドアシュラフ (東京慈恵会医科大), 銭 逸 (マッコーリ大), 山本誠 (東京理科大), 村山雄一 (東京慈恵会医科大)

13 : 50~14 : 50 特別講演 p.23

司会 : 工藤 奨 (九州大)

生体関節におけるバイオロロジ

○村上輝夫 (九州大)

15 : 00~17 : 30 日韓シンポジウム Japan-Korea Joint Symposium p.24~27

Chair : Toshiaki Dobashi (Gunma University)

S-1 INTEGRATED MICROFLUIDIC SYSTEM FOR HEMORHEOLOGICAL MEASUREMENTS: PLATELET AGGREGATION

○Sehyun Shin (Korea University)

S-2 BIORHEOLOGICAL ASPECT OF MICROVESSEL FORMATION

○Kazuo Tanishita (Waseda University), Yoshinori Abe (Keio University), Mariko Ikeda (Keio University)

Chair : Masako Seki (Kansai University)

S-3 THE ROLE OF CRITICAL SHEAR STRESS ON ACUTE CORONARY SYNDROME

○Byoung Kwon Lee (Yonsei University College of Medicine), Sehyun Shin (Korea University)

S-4 VASCULAR MECHANOBIOLOGY: FLOW DETECTION AND CALCIUM SIGNALING IN ENDOTHELIAL CELLS

○Kimiko Yamamoto (The University of Tokyo), Joji Ando (Dokkyo Medical University)

## 第2会場

9 : 10~10 : 10 OS5 : ティッシュエンジニアリング・人工臓器(1) p.43~47

座長 : 岩崎清隆 (早稲田大)

- OS5-1 血液凝固能および血小板凝集能からみた抗血栓性コーティングの特性に関する研究  
○水野敏秀 (国立循環器病研究センター研究所), 山岡哲二, 築谷朋典, 武輪能明, 巽 英介
- OS5-2 低侵襲体外循環を目指した低充填量回路の作製 -ラット体外循環モデルを用いた評価-  
○藤井 豊 (国立循環器病研究センター研究所), 巽 英介, 白井幹康, 武輪能明, 妙中義之
- OS5-3 空気圧駆動式人工心臓用小型駆動装置のための空気流量を利用した拍出流量モニタに関する実験的検討  
○大沼健太郎 (国立循環器病研究センター研究所), 本間章彦 (東京電機大学), 住倉博仁 (国立循環器病研究センター研究所), 築谷朋典, 武輪能明, 水野敏秀, 向林宏 (株式会社イワキ), 小嶋孝一, 片野一夫 (東京電機大学), 妙中義之 (国立循環器病研究センター研究所), 巽 英介
- OS5-4 表面粗さを付加した回転せん断負荷装置内全体の血流解析  
○西田正浩 (産業技術総合研究所), 工藤大樹 (茨城大), 丸山 修 (産業技術総合研究所), 山根隆志 (神戸大), 松田健一, 増澤 徹 (茨城大)
- OS5-5 循環器系人工臓器の粘弾性学的血液適合性評価  
○丸山 修 (産業技術総合研究所), 可児裕基 (東京理科大学), 小阪 亮 (産業技術総合研究所), 西田正浩, 山根隆志 (神戸大学), 巽 英介 (国立循環器病研究センター研究所), 妙中義之

12:40~13:28 OS5: ティッシュエンジニアリング・人工臓器(2) p.48~51

座長: 西田正浩 (産業技術総合研究所)

- OS5-6 自己組織心臓代用弁 (バイオバルブ) の生体外機能評価  
○住倉博仁 (国立循環器病研究センター研究所), 中山泰秀, 大沼健太郎, 武輪能明, 巽 英介
- OS5-7 浮遊攪拌培養法による ES 細胞の未分化維持培養に関する検討  
○水本博 (九州大学), 導寺香奈, 網本直記, 梶原稔尚
- OS5-8 PVA ハイドロゲルの変形特性と摩擦特性  
○中嶋和弘 (九州大学), 鎗光清道, 澤江義則, 村上輝夫
- OS5-9 石灰化マルチチャネルコラーゲンゲルを用いた多階層構造を持つ再生骨組織の構築  
安井 憲 (北海道大学), ○古澤和也, 福井彰雅, 佐々木直樹

### 第3日目 6月8日(土)

#### **第1会場**

9:00~9:48 OS6: 生体物質の構造形成と機能発現・制御(1) p.55~58

座長: 喜多理王 (東海大)

- OS6-1 低摩擦ハイドロゲルにおける応力-拡散結合

- 山口哲生 (九州大学), 村上輝夫
- OS6-2 リン脂質二分子膜リポソームの変形とリン脂質単分子膜の凝集状態  
横尾麻衣 (佐賀大学), 黒田修未, ○成田貴行, 大石祐司
- OS6-3 醤油-アルギン酸ペーストの粘弾性挙動  
○松田夏希 (佐賀大学), 井上侑子, Saphwan Al-Assaf (Glyndwr Univ), 大石祐司 (佐賀大学), 成田貴行
- OS6-4 ゼラチンゲルのレオロジーとヘリックス形成  
○榎 靖幸 (群馬大学), 渡部 翔, 矢島一樹, 松尾光一 (広島大学)

9 : 00~9 : 48 OS6 : 生体物質の構造形成と機能発現・制御(2) p.59~62

座長 : 山口哲生 (九州大)

- OS6-5 マルチチャネルコラーゲンゲルの階層構造に与える温度の影響  
○古澤和也 (北海道大学), 花崎洋平, 増元淳一, 福井彰雅, 佐々木直樹
- OS6-6 DNA-陽イオン界面活性剤複合体フィルムの構造と物性  
○佐々木直樹 (北海道大学), E. C. Ossai, 岡田昂樹, 大木翔太, 古澤和也, 福井彰雅
- OS6-7 蠕動運動による腸内気泡の運動  
○多羅尾範郎 (聖隷クリストファー大学)
- OS6-8 気管支分岐付近での痰塊表面の剥離  
○多羅尾範郎 (聖隷クリストファー大学)

12 : 30~14 : 00 岡小天賞・論文賞受賞講演

司会 : 安達泰治 (京都大), 山本 希美子 (東京大)

15 : 00~16 : 12 OS4 : 細胞・分子のメカノバイオロジ p.63~68

座長 : 大橋俊朗 (北海道大), 安達泰治 (京都大)

- OS4-1 マイクロチャネルデバイスを用いた細胞遊走時の牽引力計測  
○大橋俊朗 (北海道大学), 菅原章人, Justin Cooper-White (The University of Queensland)
- OS4-2 AFM を用いたアクチンフィラメントの曲率依存的な ARP2/3 との相互作用変化測定  
○韓 成雄 (京都大学), 森田恭平, 安達泰治
- OS4-3 細胞のマクロ形態とナノ構造の力学的制御  
○出口真次 (東北大学), 松井 翼, 齋藤 明, 佐藤正明
- OS4-4 間質流制御による 3 次元血管ネットワークの形成  
阿部順紀 (慶應義塾大学), 谷下一夫 (早稲田大学), ○須藤 亮 (慶應義塾大学)
- OS4-5 低酸素環境下でのニューロン活性化が脳血管へ与える影響  
○荒井雅貴 (九州大学), 佐藤竜也 (芝浦工業大学), 工藤 奨 (九州大学)
- OS4-6 肝星細胞の遊走における力学刺激と受容体の関連性  
○隅井干城 (九州大学), 藤田陵佑 (芝浦工業大学), 岩下 洸, 工藤 奨 (九州大学)



**第2会場**

9:00~9:48 OS2: 循環器ダイナミクスと疾患 p.69~72

座長: 築谷朋典 (国立循環器病研究センター研究所)

OS2-1 内臓循環系に及ぼす脊髄損傷の影響と再生医療について

○飯田紀子 (北海道文教大学)

OS2-2 骨粗鬆症による脊椎の変形と腹部大動脈瘤の関係 —共同研究者・研究支援者を求めています—

○本田 透 (香川県立中央病院)

OS2-3 粥状動脈硬化斑の伸展試験

○山田 宏 (九州工業大学), 坂田則行 (福岡大学)

OS2-4 多孔薄膜カバードステントの開発 (生体外模擬実験による瘤塞栓性能の予測)

○田地川勉 (関西大学), 紅林芳嘉, 西 正吾 (札幌東特洲会病院), 中山泰秀 (国立循環器病研究センター)

10:00~10:48 OS3: 血液レオロジーと微小循環(1) p.73~76

座長: 渡邊宣夫 (芝浦工大)

OS3-1 大きさの異なる液滴のマージネーションのシミュレーション

○牧野真人 (山形大学), 関真佐子 (関西大学)

OS3-2 円管内流れ中の粒子の分布

○名村和平 (関西大学), 三浦和真, 板野智昭, 関真佐子

OS3-3 マイクロチャンネル法によるヒト赤血球変形能の定量評価 (形状回復時定数に対する糖尿病指標の影響)

○能田卓弥 (関西大学), 久保田麻紀, 田地川勉, 池本敏行 (大阪医科大学), 田窪孝行 (大阪医科大学)

OS3-4 マイクロチャンネル内流れ中の血小板模擬粒子の運動

○田中慎之介 (関西大学), 関 淳二, 板野智昭, 関真佐子

14:30~15:18 OS3: 血液レオロジーと微小循環(2) p.77~80

座長: 丸山 徹 (九州大)

OS3-5 赤血球集合に与える赤血球表面糖鎖の影響

○外山吉治 (群馬大学), 須田 巧, 窪田健二

OS3-6 非接触レーザー血流計による生体顕微鏡下での実質臓器微小血管血流計測

○林浩大 (芝浦工業大学), 柴田政廣

OS3-7 マクロおよびマイクロ血液循環解析手法によるポアズイユの法則の実験的検証

○横川和弘 (芝浦工業大学), 柴田政廣

OS3-8 骨格筋微小循環における酸素ダイナミクス

○柴田政廣 (芝浦工業大学), 濱島早紀, 川村彩智

**ポスター発表会場**

14 : 15~14 : 45                   ポスターセッションコアタイム(1)                   p.81~84

座長 : 須藤 亮 (慶應義塾大)

- P-1      高イオン強度下でのフィブリン凝集に対する糖鎖切除効果  
          ○窪田健二 (群馬大学), 外山吉治, 行木信一, 落合正則 (北海道大学)
- P-2      DYNAMIC SHEAR RESPONSES OF POLYMER-POLYMER INTERFACES  
          ○名嘉山祥也 (九州大学), 梶原稔尚
- P-3      血管内皮細胞内 PKC $\alpha$ の局在変化におよぼす局所引張の影響  
          ○隅井干城 (九州大学), 木村恭彰 (芝浦工業大学), 島田知弥, 土屋宏紀, 工藤奨 (九州大学)
- P-4      せん断応力負荷時の血管内皮細胞内アクチン局在特性  
          ○荒井雅貴 (九州大学), 寺田麻理枝 (芝浦工業大学), 工藤奨 (九州大学)

14 : 15~14 : 45                   ポスターセッションコアタイム(2)                   p.85~88

座長 : 出口真次 (東北大)

- P-5      チョウザメ由来アテロコラーゲンのゲル化に伴う粘弾性変化  
          ○関口拓磨 (群馬大学), 榎 靖幸, 近藤信吾, 土橋敏明, 元村まみ (長崎大学), 市川 寿, 小柳佳子 (北海道大学), 岸村栄毅, 安部智貴, 足立伸次, 都木靖彰
- P-6      豆乳・米粉混合ゲルの酸凝固  
          ○吉村美紀 (兵庫県立大学), 江口智美, 東羅あかね, 中川究也
- P-7      うどん麺のテクスチャーに及ぼす投入温度とタピオカ澱粉配合の影響  
          ○江口智美 (兵庫県立大学), 山本美晴, 吉村美紀
- P-8      飲料中亜硝酸の還元による NO 産生  
          小川武人 (川崎医療福祉大学), ○望月精一